

ケース研修 in 京都

IT経営を支援しているプロ集団が、現場の経験踏まえてモデル企業の事例を解説していきます。

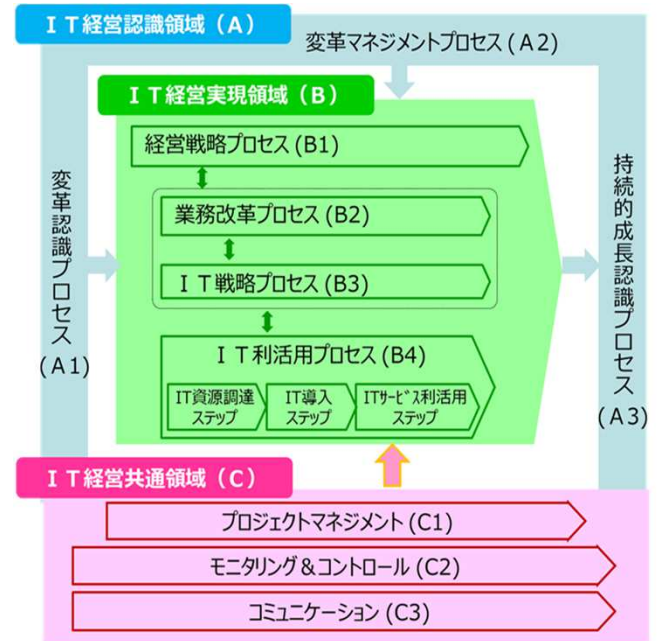
特徴

実践的なケースの演習を行うことで、「IT経営プロセス」を体得できる

「学ぶ」⇒「考える」⇒「研鑽する」⇒「仕上げる」の学習サイクルを、参加者と切磋琢磨しながら進めることができる

ITC試験対策のほか、ITコーディネータとして活躍している複数のインストラクターと交流できる

卒業（資格取得）後もITC京都主催のセミナーや勉強会に参加でき、人的ネットワークを構築できる



日程	2019年1月12日(土)、26日(土)、27日(日)、2月9日(土)、10日(日)、23日(土)
時間	9:30~18:00
会場	京都府中小企業会館 http://www.chusyo-kaikan.jp/untitled4.html 京都市右京区西院東中水町17番地
定員	20名 (最小開催人数 3名)
対象	経営者、IT経営推進者、IT経営支援者、ITコンサルタントを目指す方など
受講料	21万6千円 (税込み)
申込期間	2018年9月3日(月) ~ 11月28日(水)
後援	一般社団法人 京都府情報産業協会 京都コンピューターシステム事業協同組合

申込みはこちら↓「2次開催-京都-週末」を選択

<https://www.itc.or.jp/authorize/training/>

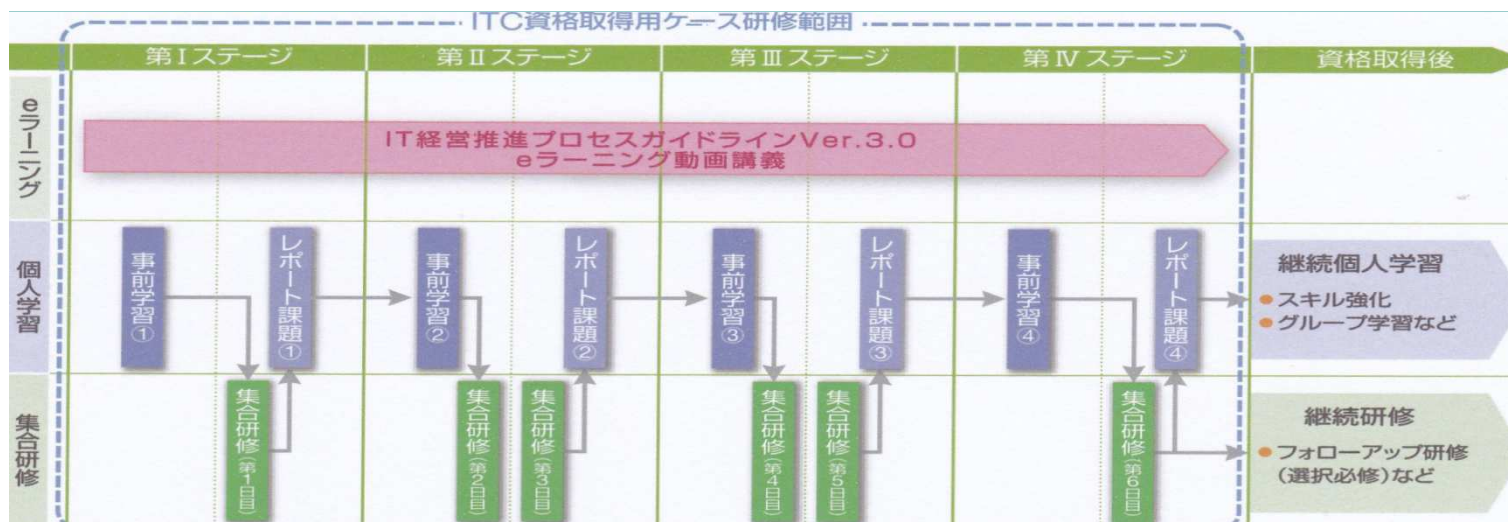
IT経営プロセスを一気通貫で演習！

ケース研修とは

ケース研修とは、ITコーディネータ資格認定に必要な研修プログラムです。
ITコーディネータ資格を取得するには、試験の合格とケース研修修了の両方を、4年度間に満たす必要があります。



具体的なケース研修の流れ



目標	ケース研修を通じてIT経営プロセス（IT経営推進プロセスガイドライン）を理解する
研修手法	講義
	ケーススタディ（課題解決のためのフレームを提示し、それを活用したグループワーク）
	IT経営推進プロセスガイドラインの基本理解を中心にするが、自ら考える場面をおりませる
	課題を通じて、受講者全員が必ず会議のまとめ役を経験する
対象領域	研修期間を通じて講師による実務相談や今後へのアドバイスを行う
	IT経営認識領域 IT経営実現領域（経営戦略～業務改革～IT戦略策定～IT利活用の各プロセス）

集合研修カリキュラム

	午前 (9:30~12:00)	午後Ⅰ (13:00~15:30)	午後Ⅱ (15:30~18:00)
1日目	IT経営プロセス全体概要説明	変革認識プロセス課題	変革認識プロセス課題
2日目	経営戦略プロセス課題	経営戦略プロセス課題	経営戦略プロセス課題
3日目	経営戦略プロセス課題	経営戦略プロセス課題	経営戦略プロセス課題
4日目	業務改革プロセス概説	IT戦略プロセス課題	IT戦略プロセス課題
5日目	IT戦略プロセス課題	IT利活用プロセス課題	IT利活用プロセス課題
6日目	IT利活用プロセス課題	持続的成長認識プロセス課題	変革マネジメントプロセス課題